

学びあい 思いあい 高めあいのできる 児童の育成

学校だより 中

1月 NAKANOCHO Elementary School 平成31年1月29日(火)



1月も最終週となりました。この調子でいくとあっという間に3学期の終わりを迎えそうな気がしています。やらなければならないことを計画的に実施していきたいと思えます。

登校時、県道の横断歩道に立っていますが、ヒヤッとすることが時々あります。赤になっても止まらずに進む車がいることもですが、信号が変わったとき車が止まったことを確かめずに、渡ろうとする場面があることです。交通指導員さんたちが立っておられても飛び出すことがあるので、下校時や放課後、休みの日など心配です。特に、先に渡った友達がいたりすると追いつこうとしてか、周りが見えなくなってしまうので、飛び出しかけます。昨日もそれでヒヤッとしました。

信号が変わってもすぐ渡らず、車が止まったことを確認して渡る習慣をつけましょう。学校でも繰り返し指導していきます。



地域連絡推進協議会を行いました

いつも子ども達を見守ってくださっている各中之町内会長さんや民生・児童委員さん、学校評議員さんや地区委員長さん、PTA役員さん等、多くの方々のご参加をいただき、1月24日(木)、地域連絡推進協議会を行いました。その中で情報交換・意見交流をしました。

中之町小学校の子どもたちの健康や安全について地域の方から情報や意見をいただきました。子ども同士の関係(いじめ問題)、朝食の摂取状況、スマホやネットの使用、地域でのあいさつ、エナジードリンクの害、子どもの数が少しずつ減ってきていること等々話題になりました。



これからも中之町の子どもたちをいろいろな立場から見守ってくださいます。よろしく願いいたします。

なわとび大会 クラスの協力・団結で目標達成をめざせ!



1月30日(水)は児童会主催“なわとび大会”が予定されています。

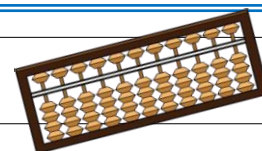
なわとび大会では「心をついに 深めよう! クラスの絆」を学校目標とし、これを受けて各学級で学級目標を立てて、本番に向けて練習しています。クラス全員で取り組むからこそ、目標を達成するためにこんな言葉かけ、行動、態度でやっといこうと一人一人が考える、子ども同士がかかわるからこそ、なわとび大会をやる意義があると思っています。毎日練習がんばっています。

22日の児童朝会で、各学級の目標を発表してくれました。目標回数を設定したり、練習のポイントを考えたりしていました。

本番がとても楽しみです。



3年生 そろばん教室



3年生の算数では「そろばん」を学習します。日本珠算協会から2名の先生が指導に来てくださいました。

そろばんは、親指と人差し指を使って玉を動かします。まずは、その手の動きを練習しました。そして、そろばんのたし算ひき算を教わりました。そろばんは初めてという児童がほとんどでしたが、わかりやすい説明で、興味をもって楽しくそろばんの学習ができました。この後学校でももう少しそろばんの学習を続けます。

※「8月8日は「そろばんの日」だそうです。そろばんをはじく時のパチパチという音の語呂合わせが由来となっているようです。



中指、薬指、小指は握って、親指で一玉をあげる、人差し指で五玉をおろす...